



お役立ちコーナー
Beneficial

除草の手間と費用をカットして、 緑地を安価に維持管理！

雑草の発生を抑えた緑地の施工管理

ポイント

遊休地や事業所構内の雑草対策は草刈りが主体ですが、年間を通じた景観の向上、花粉症などの発生源除去、そして除草の手間と費用削減のため、グラウンドカバー植物を防草に利用した、緑地の施工管理技術を開発しました。グラウンドカバー植物とは、景観と雑草対策を兼ねて植える背の低い植物です。

手間が
かからなくて
いいですね！



特長

1. 雑草の発生が少ない緑地を安価に維持できる
2. シバ草類主体で草丈が低く、景観が良好である
3. 数種類の植物を混ぜ合わせているため環境の変化にも強い

お役立ち分野



工場などの一定面積の緑地
施設や公園のバックヤード
雑草対策の大変な一般の庭など

1年目 (前処理が必要な場合)				2年目 (施工・メンテナンス)				3年目 (メンテナンス・完工)			
春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
事前調査 既存雑草処理				施工 (種子吹付)				メンテナンス (除草・施肥等)			
				メンテナンス (除草・施肥等)				お引渡し			

標準工程



電力施設での施工事例（上段：施工前、下段：施工後）



グラウンドカバー施工のご相談・お問い合わせは、下記で承っております。
中電不動産(株) 建設事業本部 環境緑化部 (TEL 052-614-7720)
詳しくは、中部電力ホームページ「研究PRカタログ集」をご覧ください。

技術開発ニュース No.130

平成20年4月発行(年4回発行) 禁無断転載

編集

中部電力株式会社

技術開発ニュース 編集委員会

発行

中部電力株式会社

技術開発本部 研究企画グループ 総務チーム
〒459-8522 名古屋市緑区大高町字北関山20番地1
TEL:052-621-610(代) FAX:052-623-511(代)
事務局直通 TEL:050-7772-2705 050-7772-2708

印刷

竹田印刷株式会社

〒466-8512 名古屋市昭和区白金一丁目11番10号

技術開発ニュースは、各部門の研究成果を社内外に広く周知し、効率的な技術移転を図ることを目的に発行しています。

これに対するご意見・ご要望は研究企画グループ 総務チームまでご連絡ください。

本紙は再生紙で作られています。

